2027 年 4 月入学

広島大学大学院教育人文社会科学研究科（博士課程後期）

学生募集要項

人文社会科学専攻

経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース

◆一般選抜
◆推薦入学
◆フェニックス入学

2026 年 11 月

広島大学

アドミッション・ポリシー……3
広島大学志願者への入学検定料の免除措置……4
１．募集人員及び試験場……5
２．出願資格……5
３．出願に関する注意事項……6
４．出願手続……6
５．入学試験実施日時及び入学者選抜方法……12
６．合格者発表……13
７．入学手続……13
８．社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合……14
９．長期履修制度……14
10. 出願に伴う個人情報の取扱い……15
11. 学生宿舎……15
12. その他留意事項……15
13. 試験成績（個人情報）の開示……16
14. 指導教員一覧……17
15. 出願・照会先……18

◆アドミッション・ポリシー

＜教育人文社会科学研究科＞

教育人文社会科学研究科では，以下のような志や意欲をもち，それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

① 幅広い教養，人文科学，社会科学や教育科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに，多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて，多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
② 幅広い教養，人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに，多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて，現在の人類社会が抱える課題，あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより，多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

教育人文社会科学研究科は，これらの人を受け入れるため，そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，面接試験，学力試験，外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

＜人文社会科学専攻＞

人文社会科学専攻では，以下のような志や意欲をもち，それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

① 幅広い教養，人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに，多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて，多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
② 幅広い教養，人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに，多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて，現在の人類社会が抱える課題，あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより，多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

人文社会科学専攻は，これらの人を受け入れるため，そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，面接試験，学力試験，外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

＜経済学・経営学プログラム＞

経済学・経営学プログラムでは，以下のような志や意欲をもち，それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

① 歴史や社会問題への関心が高く，経済学及び周辺分野への知的好奇心にあふれ，地道な努力をいとわない人
② マネジメント分野における卓越した研究能力を身に付け，職業的研究者を志向する人
③ 有職者にあっては，職場において直面している懸案を科学の目で再度，先端的な分析・検討を加えてみようという志を抱いている人

経済学・経営学プログラムは，これらの人を受け入れるため，そのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，面接試験，学力試験，外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による入学者選抜を実施する。

広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では，被災者の経済的負担を軽減し，志願者の進学機会の確保を図るため，令和８(2026)年度に実施する本学の入学者選抜において，入学検定料の免除措置を実施することとしましたので，お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は，出願前に必ず以下の「8　問合せ先」までご連絡ください。

1　免除措置の対象となる入学者選抜

令和８(2026)年度に実施する大学院入試
（再入学，転学及び編入学に係る選考を含みます。）

2　措置内容

入学検定料の免除
※入学試験成績の開示に係る手数料も，免除の対象となります。

3　免除の対象となる災害

令和元年８月 28 日以降に災害救助法の適用を受けた災害
※入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は，当該災害救助法適用日から５年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限ります。

4　免除の対象者

「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で，次のいずれかに該当する方

(1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊，大規模半壊又は半壊した場合
(2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合
(注) 災害救助法適用地域等は，次の内閣府ホームページでご確認いただけます。
http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html

5　申請方法

事前に「8　問合せ先」に連絡した後，所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。
なお，この場合は，出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

6　申請書類

(1)　検定料免除申請書（本学ホームページからダウンロード）
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058
(2)　り災証明書（写し可）（上記４の(1)に該当する方）
(3)　死亡又は行方不明を証明する書類（写し可）（上記４の(2)に該当する方）

7　インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

以下本学ホームページ掲載の該当 PDF ファイルを参照してください。
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058

8　問合せ先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室
（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）
〒739-8525　東広島市鏡山一丁目２番１号
TEL：(082)424-7189

１．募集人員及び試験場

令和９年４月入学生

専攻名	プログラム・コース名	選抜区分	募集人員	試　験　場
人文社会科学専攻	経済学・経営学プログラム 経済学先端研究コース	一般選抜 推薦入学 フェニックス入学	13名 (経済・マネジメントコースを含む)	広島大学経済学部 （東広島市鏡山一丁目２番１号）

（注）令和９年４月から，「経済学プログラム」と「マネジメントプログラム」は統合・再編し「経済学・経営学プログラム」として，「経済学先端研究」「経済・マネジメント」の２コースを設置します。

※感染症発生動向によっては，学生募集要項に記載されている内容が変更になることがあります。その場合には，人間社会科学研究科ホームページに掲載します。

※出願・照会先は，後述の「15．出願・照会先」を参照のこと。

２．出 願 資 格

（A）一般選抜

次の各号のいずれかの資格を取得した者又は令和９年３月 31 日までに取得見込みの者

(1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 104 条第１項の規定に基づき学位規則(昭和 28 年文部省令第９号)第５号の２に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者

(2) 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(4) 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

(5) 国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者

(6) 外国の学校，(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者

(8) ※本学大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者であって，24 歳に達したもの

※ (8)により出願しようとする者は，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）へ照会のうえ，令和８年 11 月 27 日から 12 月２日までに，下記の書類等を後述の「４．出願手続」(4) 出願書類受付場所に提出し，その指示を受けてください。

① 事前審査申請書（照会時に交付する用紙）

② 後述の「４．出願手続」(5) 別途郵送が必要な出願書類に示す出願書類のうち，イ～カの書類

（B）推薦入学

次の各号のいずれかを満たす者

(1) 現在，わが国の大学・高等専門学校・研究所・シンクタンク等教育研究機関に勤務している者

で，かつ前記（A）の各号のいずれかに該当するもの

⑵ 広島大学大学院研究科に博士課程前期学生，研究生又は外国人研究生として在籍している者で，かつ前記（A）の各号のいずれかに該当するもの

（C）フェニックス入学

令和９年４月１日現在の年齢が 60 歳以上の者で，かつ，前記（A）の各号のいずれかに該当する者

３．出願に関する注意事項

⑴ 事前に志望する教員に連絡をとっていただきますよう，お願いいたします。

なお，研究指導内容一覧については，事前に，以下プログラムホームページからご確認ください。

〇経済学プログラムホームページ（教員・研究紹介）

https://www.hiroshima-u.ac.jp/g_econ/education%20cantent/research/teacher

また，志願者が指導を希望する指導教員と連絡が取れない場合は，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）（「15. 出願・照会先」参照）に連絡してください。

⑵ 本プログラム内の経済学先端研究コースと経済・マネジメントコースを併願することはできません。

⑶ ファイナンス分野に入学希望の方で，フェニックス入学の出願を希望される場合は，経済学先端研究コースでは募集しておりませんので，東千田キャンパスで行われる経済・マネジメントコースの社会人特別選抜に出願してください。詳細は，経済・マネジメントコースの募集要項およびホームページをご参照ください。

⑷ 出願することができる選抜区分は，１つの区分のみです。

⑸ 願書受理後は，提出書類及び検定料は返還しません。

４．出 願 手 続

志願者は，下記**⑶出願手続**を参照のうえ，**⑸別途郵送が必要な出願書類**を取りそろえ，**⑷出願書類受付場所に提出してください。**

⑴ 出願期間

事　　項	期　　間
インターネット入力及び入学検定料の支払	令和９年１月５日～ 令和９年１月１３日午後４時５９分まで
持参または郵送が必要な書類の提出 ※出願書類の郵送方法については，「Step 7: 出願書類の持参または郵送」を参照のこと	令和９年１月５日～ 令和９年１月１３日午後５時まで（必着）

※本募集要項に記載された日時は，全て日本時間です。

⑵ 入学検定料　30,000 円

インターネット出願システムにより納入してください。

※免除対象者，国費外国人留学生で，令和８年度中に奨学金支給期間の延長を申請する者（予定を含む）及び本学大学院博士課程前期を修了予定の者（ただし，３月修了見込みで直後の４月入

学，9 月修了見込みで直後の 10 月入学など引き続きの場合のみ該当）は納入不要です。この場合，インターネット出願を行う際はアカウントが必要になりますので，必ず事前に，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）に連絡し，アカウントの発行を依頼してください。

※国費外国人留学生で，令和８年度中に奨学金支給期間の延長を申請する者（予定を含む）は，出願時に国費外国人留学生在籍証明書及び奨学金支給の延長申請（予定）をしていることを証明する書類（在籍学校が作成したもの）を提出してください。

⑶ 出願手続

出願期間内に，次の 7 つのステップを完了してください。

Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報
https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi

◆インターネット出願システム・UCARO（ウカロ）に関するお問い合わせ先

ヘルプデスク（日本語対応のみ）
受付時間：【4/11~8/31】10:00 ~13:00，14:00 ~18:00 （土日祝日を除く）
【9/1~4/10】10:00 ~18:00 （12/30 ~1/3 を除く）
電話番号： 03-6634-6494
※日本国外及び IP 電話からもご利用いただけます。

○入試に関する不明点等は，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）（TEL 082-424-7189）に問合せてください。
受付時間　9:00 から 17:00 まで（土日祝日，夏季休業（8 月 12 日～8 月 14 日）及び年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）

Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択

出願には，受験ポータルサイト「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。
本学では，受験番号の確認及び合格した場合の入学手続の一部を UCARO で行います。
UCARO については，以下の URL を参照してください。
https://www.ucaro.net/
また，UCARO についての詳細は，以下「FAQ」を参照してください。
https://user-support.ucaro.net/hc/ja

Step 3: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って，氏名，住所，電話番号，メールアドレス等を入力してください。
なお，日本国外からの出願の場合，氏名は，パスポートの氏名表記に基づき，姓（Family-name），名（(First-name) (Middle-name)）の順番に入力してください。
また，「教育方法の特例適用希望の有無」の項目については，後述の「８．社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合」を確認したうえで，該当がない場合は「無」で

入力してください。(夜間授業時間帯で開講するプログラムを志望する場合も同様です。)
※入力いただいた個人情報は，入学試験の実施及び選考，合格の通知及び発送，入学手続書類の送付，入学前後の案内の送付，入試統計データの作成，学生証の作成，学籍データの作成，入学検定料の収納等で利用しますので，正確な情報を入力してください。

Step 4: 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。郵送での提出はできません。

※ 出願時にアップロードされた写真は，受験時の本人確認のため使用するほか，入学後の学生証及び本学の教務システムでも修了まで使用します。
このため，入学後も使用可能な写真のアップロードを推奨します。
なお，写真アップロード後の差し替えはできません。
また，入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は，1,000 円の手数料が必要です。

Step 5: 入学検定料（30,000 円）の支払い

「決済情報を入力」の画面で，次の中から支払方法を選択してください。

1. クレジットカード：Credit Cards: VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
2. コンビニエンスストア：セブンイレブン，ローソン，ミニストップ，ファミリーマート，デイリーヤマザキ，セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

(注)

- 入学検定料の他に，１回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は，志願者負担となります（インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます)。
- 出願受付後はいかなる理由があっても，既納の入学検定料は返還しません。

なお，次の①,②の場合は，既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を送りますので，「出願番号」，「ふりがな」，「氏名」，「電話番号」，「住所」，「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入の上，令和９年２月 28 日までに(4)出願書類受付場所に郵送してください。ただし，いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

① 出願書類を提出しなかった，又は受付されなかった場合
② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

Step 6: 出願情報の登録完了

出願番号（6 桁）が表示されるので，メモしておいてください。

Step 7: 出願書類の持参または郵送

出願期間内に，以下のいずれかの方法により，(4)出願書類受付場所へ提出してください。

【直接持参による提出について】

直接持参する場合の受付時間は，土曜日・日曜日・祝日を除く午前８時30分から午後５時までとします。

【郵送による提出について】

郵送による提出の場合は**簡易書留郵便**とし，市販の角形２号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を用意し，必要書類をすべて封入の上，郵送に必要な郵便切手を貼付のうえ，出願期間内に到着するよう郵送してください。

また，日本国外からの出願の場合は，まずは出願書類一式の写し（PDFファイル等）をE-mailで送信してください。その後，A4サイズの書類が入る封筒（横24cm×縦33.2cm程度）を用いて，EMS（Express Mail Service），DHL，FedEx等の最速の方法で，出願期間内に到着するよう郵送してください。

⑷ 出願書類受付場所

〒739-8525 東広島市鏡山一丁目２番１号
人間社会科学研究科人文社会科学系支援室
（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）
TEL 082-424-7189　E-mail syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

※ 東広島市外からは，市外局番をダイヤルしてください。

⑸ 別途郵送が必要な出願書類

① **出願書類等は，一括して出願期間内に到着するよう提出してください。**
② 出願書類に不備がある場合は，受理しないことがあります。
③ 出願書類のうち，**英語以外の外国語の証明書等には，日本語訳又は英語訳を添付**してください。
④ 証明書類は，必ず原本か，原本証明された写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。ただし，「写し可」「印刷したものを提出」等の表示があるものはこの限りではありません。
⑤ 証明書記載の氏名が，婚姻等の理由により現在の氏名と異なる場合には，それに関する証明書を併せて提出してください。
⑥ 出願手続後は，出願内容の変更は認めません。
⑦ 受理された出願書類は，いかなる理由があっても返還しません。
⑧ 既納の検定料，入学料及び授業料は，返還しません。
⑨ 合格後あるいは入学後，提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合，合格・入学を取り消します。
⑩ 卒業（修了）見込みで出願して合格した者が，入学日までに卒業（修了）できなかった場合，入学資格がないものとみなされます。
⑪ 出身大学（大学院）等において，下表⑸のイ，ウの書類を作成できない特別の事情がある場合は，これに代わる適当な書類を提出してください。ただし，出願書類を提出する前に，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース試担当）へ照会してください。
⑫ 出願資格⑺による志願者は，研究歴を証明する所轄長等の作成する証明書を提出してください。
⑬ 出願資格⑻に該当する者は，⑸のイ，ウの書類について，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）へ事前に申し出て，指示を受けてください。

	書類等の種類	対象志願者	摘要
ア	履 歴 書	全　員	（以下本研究科ホームページの用紙「取得学位，学歴および職歴について」を使用） https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/d-keizaigakunyuushi
イ	成績証明書	全　員	出身大学（学部）及び出身大学院（研究科）が発行のもの。 （出願資格(7)，(8)に該当する者はこれに代わるもの。）
ウ	修士課程(博士課程前期)修了(見込)証明書	全　員	出身大学院（研究科）発行のもの。 （出願資格(7)，(8)に該当する者はこれに代わるもの。） ※　中国（台湾，香港，マカオを除く）の大学院等の既卒者，又は修了見込みの者は，『注意事項』を参照してください。
エ	論　　文	全　員	**３部**　修士論文又はそれに相当する論文の写し ・日本語又は英語以外の外国語で書かれた論文の場合，日本語訳又は英語訳を添付し，併せて原本も提出してください。 ・他に研究実績のあるものは，参考資料として，公刊された論文等を提出することができます。 ・修士論文又はそれに相当する論文を作成していない者については，これまでの研究についての概要（以下「研究概要」という。）を日本語で 4,000 字程度，又は英語で 2,000 語程度にまとめたものを提出してください。（その場合，出願書類 オ は提出不要です） ・フェニックス入学志願者は，修士論文に代えてそれに相当する著作物の写しを提出することができます。
オ	論文の概要	全　員	**３部**（写しで可。所定の様式を使用し，日本語で 4,000 字程度記述） ・英語で 2,000 語程度記述したものを提出しても差し支えありません。 ・参考資料として，公刊された論文等を提出した場合も，その論文の概要を３部提出してください。
カ	本研究科において希望する研究の構想	全　員	**１部**（所定の様式を使用し，日本語で 2,000～4,000 字程度記述） ・英語で 1,000～2,000 語程度記述したものを提出しても差し支えありません。 ・研究の構想の作成にあたっては，出願前に志望する指導教員と連絡をとることが望ましい。
キ	推　薦　書	一般選抜及び推薦入学	**一般選抜**：**１部**（在籍大学等の指導教員又は学（校）長若しくは研究科長が作成し，厳封されたもの） **推薦入学**：**２部**（所属教育機関の代表者が作成した推薦書，あるいは本学大学院研究科の教授又は准教授が作成した推薦書） ・推薦書の様式は問いませんが，Ａ４版縦の用紙に 800 字程度で書かれ，推薦者の機関・役職が明記してあり，推薦者の署名があるもので，かつ推薦者が厳封したものに限ります。 ・英語で 400 語程度記述したものを提出しても差し支えありません。
ク	語学試験の成績証明書	一般選抜（但し，ファイナンス分野の指導教員を志望する者を除く）	１部 TOEFL iBT®テスト(※1)，TOEIC® Listening & Reading Test(※2)，IELTS™(※3)又は実用英語技能検定(※4)等の英語検定試験あるいは日本語能力試験(JLPT)等の日本語検定試験の成績証明書を提出してください。なお，日本国籍の者は，英語検定試験の成績を提出してください。 (※1)TOEFL iBT®テスト Home Edition は対象としません。 (※2)本人宛に送付された公式認定証(Official Score Certificate)の原本又は，TOEIC 申込サイトからダウンロードしたデジタル公式認定証を各自で印刷したものを提出してください。また，IP テ

			スト（マークシート方式）の場合はスコアレポートを提出してください。なお，IP テスト（オンライン方式）の成績は対象としません。 ただし，本学が主催となり実施した IP テスト（オンライン方式）のうち，試験監督が陪席する指定の場所での受験のみ対象とします。この場合，online Test Result を提出してください。 また，TOEIC® Speaking & Writing Tests は対象としません。 (※3)以下の試験を対象とします。 ・International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」 ・Computer-delivered IELTS Academic ・IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」 ※IELTS One Skill Retake の成績は対象としません。 (※4)以下の試験を対象とします。 ・従来型の実用英語技能検定（英検） ・英検 S-Interview ・英検 S-CBT

※上記以外の出願書類の提出を求めることがあります。

※『注意事項』

中国（台湾，香港，マカオを除く）の大学院等の既卒者，又は修了見込みの者が出願する場合は，成績証明書及び次の書類を必ず提出してください。

① 中国教育部公認の学歴認証用ウェブサイト中国高等教育学生信息網(“中国高等教育学生信息网” https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp)により取得した以下の書類。

1）既卒者の場合・・学歴証書電子登録票(“教育部学历证书电子注册备案表”)

2）修了見込みの場合・・オンライン在籍認証レポート(“教育部学籍在线验证报告”)

なお，発行手数料は，志願者が負担すること。また，提出時点でＷｅｂ認証の有効期限が１５日以上残っていること。

② 既卒者は，以下の書類も併せて提出してください。

1）卒業証書(“毕业证书”)の写し

2）学位証書(“硕士学位证书”)の写し

③ 修了見込みの者は，修了見込証明書も併せて提出してください。

⑹ 受験及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を**令和８年 12 月２日までに**入試担当（「15. 出願・照会先」参照）へ提出し，相談してください。

なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

申請書の記載内容

ア. 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
イ. 志願する指導教員
ウ. 障害等の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳（写し）を添付してください。)
エ. 受験上の配慮を希望する事項
オ. 修学上の配慮を希望する事項
カ. 出身学校でとられていた措置及び日常生活の状況

⑺ 受験場における配慮を必要とする者の事前相談

海外等遠隔地に在住しており，政府の水際対策や経済的事情により，来学して受験することが困難である者は，次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を**令和８年 12 月２日**ま

でに入試担当（「15. 出願・照会先」参照）へ提出し，相談してください。
なお，配慮可否の判断については，一定の時間を要しますので，できるだけ早い時期に相談してください。

申請書の記載内容
ア. 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
イ. 志願する指導教員(1 名のみ記入。ただし，当該指導教員に対して事前に連絡を取り，受験場における配慮を申請予定である旨あらかじめ伝えたうえで記載してください。)
ウ. 来学して受験することが困難な理由（関係資料を添付してください。）

(8) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願後の不慮の事故等（交通事故，負傷，疾病，症状の悪化等）のために受験上の配慮を希望する者は，次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を入試担当（「15. 出願・照会先」参照）へ提出し，相談してください。
なお，試験直前の申請など，申請内容への対応が直ちにできないような場合には，希望する配慮が行えないことがあります。ついては，出願後の不慮の事故等による受験上の配慮を希望する場合には，申請する理由が発生した後，速やかに申請してください。

申請書の記載内容
ア. 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
イ. 志願する指導教員
ウ. 診断書
エ. 受験上の配慮を希望する事項

(9) 受験番号の確認及び受験票等の印刷

本学において出願書類，出願資格及び出願要件の確認が終了して問題がない場合は，**令和 9 年 1 月 27 日正午（予定）**に UCARO を利用して受験番号を確認できるようにしますので，各自で確認してください。なお，出願手続完了について，電話でお答えすることはできません。
また，併せて，UCARO で受験票及び受験案内を印刷できるようになりますので，**それぞれ UCARO から印刷のうえ，試験当日までにご準備願います**。
受験票及び受験案内が印刷できない場合は，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）へ問い合わせてください。

○UCARO 受験票及び受験案内の確認について
https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/272876/How%20to%20check%20the%20Examinee%26%23039%3Bs%20Number%20and%20the%20Examination%20Card_2026%201017.pdf

５．入学試験実施日時及び入学者選抜方法

選抜区分	実施日時	科　目
一般選抜	**令和 9 年 2 月 12 日** （実施時間については，後日 UCARO にて連絡します。）	筆記試験（※）・口述試験
推薦入学		口述試験
フェニックス入学		口述試験

※ファイナンス分野を除く。

⑴**一般選抜志願者（ファイナンス分野を除く）**は，修士論文（又はそれに相当する論文，あるいは研究概要），学力検査（筆記試験，口述試験），日本語検定試験及び英語検定試験の成績証明書（日本国籍を持つ者は英語検定試験の成績証明書のみ），成績証明書及び推薦書を総合して選考します。

⑵**一般選抜のファイナンス分野志願者**は，修士論文（又はそれに相当する論文，あるいは研究概要），学力検査（口述試験），成績証明書及び推薦書を総合して選考します。

⑶**推薦入学志願者**は，修士論文（又はそれに相当する論文，あるいは研究概要），学力検査（口述試験）及び推薦書を総合して選考します。

⑷**フェニックス入学志願者**は，修士論文（又はそれに相当する論文か著作物，あるいは研究概要）及び学力検査（口述試験）を総合して選考します。

学 力 検 査

① 筆 記 試 験　※一般選抜志願者（ファイナンス分野を除く）のみ

理論経済学（ミクロ・マクロ経済学），計量経済学（統計学を含む），経済史・経済学史の中から，志望する指導教員に許可を得た科目を受験します。

② 口 述 試 験

修士論文又はそれに相当する論文（著作物），あるいは研究概要及び「本研究科において希望する研究の構想」等を中心に試問を行います。

採点基準・合否判定の基準

学力検査（筆記試験，口述試験）及び提出書類の審査によって学力・研究能力等を総合的に判断します。

６．合格者発表

令和９年２月 26 日午後１時の予定です。

合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。また，UCARO に合否の結果を掲載します。電話等による照会には応じられません。

なお，UCARO への合否結果の掲載は，本研究科の情報提供の一環として行うものであり，公式の合格者発表は，合格通知書等の郵送となります。

また，合格者発表の時期に自宅で郵送を受け取ることができない場合は，必ず事前に人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）に連絡してください。

７．入学手続

⑴ 入学手続期間

令和９年３月上旬の指定する時期に入学手続きを行うことになります。詳細については別途お知らせします。

⑵ 納付金

入　学　時　期		令和９年４月
入　　学　　料		282,000 円
授　業　料	前　期　分	267,900 円
	後　期　分	267,900 円
	年　　額	535,800 円

① 既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。
② 上記記載の金額は令和８年４月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には，改定後の納付金を納入することになります。
③ 本学大学院各研究科博士課程前期を令和９年３月に修了見込みの者は，入学料の納付を必要としません。
④ **国費外国人留学生は，入学料及び授業料の納付を必要としません。**

⑶ 提出書類

入学届，誓約書，学生情報登録シート，修了証明書及び学業成績証明書（修了見込みで受験した者のみ）などです。

⑷ こども性暴力防止法に関する留意事項及び同意について

「こども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」により，教員免許の資格取得に必要な教育実習・介護等体験，インターンシップ，ボランティア活動等に参加する学生は，性犯罪前科の有無の確認が求められる場合があります。

本学では，上記制度の趣旨に鑑み，入学に際し，関連事項についてあらかじめ同意を得ることとしています。留意事項及び同意に関する詳細については，次のホームページを参照してください。

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/koseibouhou.html

８．社会人等で教育方法の特例の適用を希望する場合

大学院設置基準第 14 条における教育方法の特例措置により履修を希望する場合は，インターネット出願の志望情報入力（「４．出願手続」Step3）の際に，教育方法の特例適用希望の有無を選択してください。

９．長期履修制度

以下の者を対象として，標準の修業年限を超えて一定の期間にわたり，計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。申請は入学後となります。

⑴　職業を有し，かつ，就業している者（アルバイトとして就業する者を含む。）で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
⑵　家庭において家事，育児及び介護を行う者で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
⑶　身体障害，知的障害，精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害がある者で，学修時間の確保が著しく困難であるもの
⑷　本学フェニックス入学制度により入学した者

この制度による授業料は，標準の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。

なお，長期履修期間の年限等この制度の詳細については，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）に照会してください。

10. 出願に伴う個人情報の取扱い

出願書類等に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別，その他の個人情報等）は，入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

合格者の入学後は，学生支援関係（奨学金申請，授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的で本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお，個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で，コンピュータ処理をするため，関連業務を外部の事業者に委託することがあります。

11. 学生宿舎

学生宿舎の入居者募集について，入居願等の書類提出期限は，例年**１月下旬**です。締切を過ぎると受け付けができませんのでご注意ください。

詳細については，以下学生宿舎及び留学生用宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎　　：https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya
留学生用宿舎：https://hiroshima.yestart.univ-coop.net/global

宿舎についての問い合わせ先
広島大学教育室教育部学生生活支援グループ
電話：082-424-6146
E-mail: gakusei-group@office.hiroshima-u.ac.jp

12. その他留意事項

(1) 受験について不明な点があれば，人文社会科学系支援室（経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当）へ照会してください。
(2) 広島大学は，令和２年１月からキャンパス内全面禁煙を実施しています。

13. 広島大学大学院教育人文社会科学研究科学生募集に伴う試験成績(個人情報)の開示について

1 下表に示す個人に関する入試情報(以下「個人情報」という)は, 広島大学大学院教育人文社会科学研究科令和９年４月入学学生募集に伴う本学の推薦入学, 一般選抜及びフェニックス入学を**受験した者(以下「開示申請者」という)に限り開示します。**

項　目	開　示　内　容
試験成績	得 点 試験科目別の得点 評 価 各試験科目等の評価(段階評価を含む。)

2 試験成績(個人情報)の開示に関する手続の流れは次のとおりです。

(1) 入試情報開示申請書を次のいずれかの方法で入手してください。

① 窓口で請求してください。

② 返信用封筒(本人の住所, 氏名を明記し, 110円分の切手を貼った定形封筒[長形3号封筒12.0cm×23.5cm])を同封し, 「広島大学大学院教育人文社会科学研究科入試情報開示申請書請求」と明記のうえ, 教育人文社会科学研究科人文社会科学系支援室(経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当)に請求してください。

(2) 入試情報開示申請書に必要事項を記入した後, 以下の書類を同封の上, 令和９年４月15日から５月31日までの間に直接又は郵送で教育人文社会科学研究科人文社会科学系支援室(経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当)に請求してください。

① 必要事項を全て記入した「広島大学大学院教育人文社会科学研究科入試情報開示申請書」

② 令和９年度広島大学受験票(開示の際, 同封して返却します。)

③ 返信用封筒(長形3号封筒(12cm×23.5cm)に受験者本人の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 簡易書留送付分の切手を貼ったもの。)

なお, 開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは, 修正を求めることがあります。

(3) 教育人文社会科学研究科では, 入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に, 開示決定通知書を開示申請者本人へ簡易書留により通知します(返信用封筒使用)。

＜試験成績(個人情報)の開示に関する申請及び問合せ先＞	
経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース	〒739-8525 東広島市鏡山一丁目2番1号 教育人文社会科学研究科人文社会科学系支援室 (経済学・経営学プログラム経済学先端研究コース入試担当) TEL 082-424-7189

14. 指導教員一覧

分野名	職名	氏名	教育研究内容	担当授業科目
経済分析	教　授	早川　和彦	パネルデータに関連した統計手法の理論研究を行う。	計量経済学2
	教　授	宮崎　浩一	専門分野はマクロ経済学，公共経済学である。様々な経済政策が長期的にマクロ経済にどのような影響を与えるか，マクロ経済モデルを用いて分析している。	マクロ経済分析
	准教授	◎大河内　治	ゲーム理論で分析される戦略的行動を，国際貿易，産業組織論，環境経済学などの分野で考察し，特に政策の有効性や新たな政策の可能性を吟味する。	経済戦略論
	准教授	増澤　拓也	ミクロ経済学およびゲーム理論について研究する。	ミクロ経済学
	准教授	□山崎　慎吾	政府の経済活動や政治的意思決定及び政府間の競争について，ゲーム理論，ミクロ経済学，マクロ経済学を用いた分析を行う。	財政学
	助　教	◎賈　執孝	専門分野は労働経済学と家族の経済学である。マイクロデータを用いて、世代間連鎖(親子間のウェルビーイングの連鎖)や主観的厚生に関する実証分析を行っている。最近は、同類婚や時間配分についても研究している。	労働経済学
	助　教	◎富岡　知己	経済データ(時系列・パネル)を適切に分析するための計量経済学的手法の研究を行う。	社会科学のためのデータサイエンス
	助　教	◎中川　雅央	少子高齢化の原因の分析及びそのマクロ経済に与える影響の理論分析を行う。特に少子高齢化が資源配分や公共サービスの配分に与える影響などを分析する。	マクロ経済学
	助　教	◎桃田　翔平	様々な規制や税制が、新たな技術との相互作用の中で労働市場やマクロ経済に与える影響を理論・実証の両面から分析する。	財政政策
公共政策	教　授	大内田 康徳	公共部門の規制行政や企業行動を研究する。また，複雑な相互依存関係や利害関係の存在する状況において実効性のある公共政策や社会のルールをデザインするための分析手法や分析視角を習得する。同時に，環境行政の在り方や企業の環境保全活動を現実の問題に着目しながらゲーム理論やミクロ経済学などの理論を用いて研究する。	公共政策論
	教　授	角谷　快彦	専門分野は医療経済学，社会保障論，行動ファイナンスである。少子高齢化時代の諸課題の対応について，国際比較を交えた実証分析を行っている。	医療経済学
	教　授	山口　　力	地方分権に伴う諸問題，特に租税競争や分権的環境政策などについて公共経済学の理論を用いた分析を行っている。最近は戦略的提携理論の応用に取り組んでいる。	公共経済学
	准教授	高島　伸幸	ゲーム理論を分析手法として，国家間の提携形成にかかわる政策分析を行う。	産業組織と政策分析
	准教授	◎安武　公一	計算社会学・複雑ネットワーク科学・社会物理学などを応用した経済学の新しい可能性を追求する。	応用国際公共政策
	准教授	□山田　大地	貿易、環境、経済発展、技術革新、民主主義といった様々な分野について、理論面実証面双方から研究している。これらは他分野の知識もある程度求められるものであるが、あくまでも経済学の考え方を基本に据えて、分析を進めている。	国際公共政策
	助　教	◎NGUYEN THI XUAN TRINH	研究テーマは医療経済学で、特に異なる社会経済的背景における疾病負担と健康行動パターンの変化を調査することである。感染症やライフスタイル(喫煙など)など、予防可能な原因に起因するがんのコストを推定している。また、さまざまな理論モデルを応用して、金融知識が健康行動にどのような影響を与えるかを検証している。	医療経済学
比較経済システム	教　授	森　　良次	独米比較産業史の視点から19世紀末以降のドイツにおける労働集約型大工業の発展とその内実を明らかにする研究を行っている。授業では，グローバルヒストリー研究の成果を踏まえつつ，近世以降のヨーロッパ経済の発展や産業革命に関するトピックスを検討している。	欧米経済史
	准教授	◎宮澤　和敏	(1) 経済学の歴史に現れた主要な諸学派の比較検討を行い，それぞれの学派の課題・方法・理論的特質を明らかにする。 (2) 資本主義経済の基礎理論の研究を行い，それに基づいて現代資本主義の歴史的特徴を解明する。	経済学史
	助　教	◎趙　勝新	日本を中心に東アジア地域の海運・造船業の1970年代以降の産業ダイナミズムについて歴史分析を行っている。授業では、19世紀末から現代までの日本の経済・経営史を学ぶ。	経営史
ファイナンス（※）	教　授	◎鈴木　喜久	デリバティブズの理論やポートフォリオ理論といったファイナンスの基本的理論構造の理解を図り，企業が行う戦略立案，リスク管理，事業活動などの意思決定全般への応用（企業価値評価，プロジェクトの資本コストの推計，リアル・オプション，リスク解析など）を研究する。現実の財務データ，金融市場データ，エネルギーデータなどを用いた実証分析も併せて行う。	理論ファイナンス
	准教授	小野　貞幸	研究分野は，情報の不完全性を考慮し，均衡または無裁定条件の仮定から，金融資産の適正価格を導く新しいモデルを構築することである。加えてそれらモデルの実証研究にも取り組む。さらに，マクロ経済変数を用いた統計モデルを応用して金融資産のリターンの予測法を確立する。授業で取り扱う主要項目は（１）株，債券，金融派生商品の適正価格の分析，（２）金融資産のリスクとリターンの関係を定式化する資本資産評価モデル(CAPM)と裁定価格理論(APT)の基礎的な部分を紹介し，その応用方法を説明する。	応用ファイナンス
	准教授	周　義明	空間経済学とは、経済活動が地理空間的にどのように分布しているか、またその分布が経済成長や所得格差、福祉などにどのような影響を与えるかを研究する学問分野である。この分野は、地域科学、都市・地域経済学、国際貿易理論などの概念やツールを利用し、輸送コスト、集積経済、土地利用規制などが経済行動と結果にどのような影響を与えるかを理解するための多様な手法を開発している。空間経済学は、都市化、地域開発、国際貿易、環境問題など、現代社会において重要な問題を扱う。たとえば、都市部における産業の集積現象が、生産性の向上や技術革新をもたらす反面、交通渋滞や土地の高騰といった問題を引き起こすことがある。これらの問題を解決するために、地域間の経済格差を縮小する政策や、交通インフラの改善による地域開発の促進など、理論と政策研究をしている。空間経済学は、経済活動の地理的分布とその影響を分析する学問分野であり、地域科学や都市・地域経済学、国際貿易理論の知見を基盤とする。輸送コストや集積経済、土地利用規制などの要因をもとに、都市化、地域開発、国際貿易、環境問題といった現代的課題を理論的・政策的に検討する。	空間経済学
	准教授	山根　明子	資産価格の決定要因に関する理論モデルについての理解を深めると共に，これらのモデルに基づいた実証分析を行う。	金融資本市場分析

※ファイナンス分野の入学者は，東千田キャンパスで夜間の時間帯に開設される授業科目を履修し，必要な指導を受けます。
※無印の教員：指導教員として志願することができます。
◎印の教員：指導教員として志願することができません。
□印の教員：指導教員として志願を許可する場合がありますので，詳細は，「15. 出願・照会先」へお問い合わせください。

15. 出願・照会先

人間社会科学研究科人文社会科学系支援室（経済学プログラム入試担当）
〒739-8525　東広島市鏡山一丁目２番１号
TEL　　082-424-7189
E-mail　syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

(1) 問合せ受付時間 9:00 から 17:00 まで（土日祝日，夏季休業（8 月 12 日～8 月 14 日）及び年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く）

(2) 電話番号については，市外局番が同じ地域がありますが，東広島市以外の地域については，市外局番からダイヤルしていただく必要がありますので，ご注意ください。

(3) 気象等の影響で試験日時を変更する場合は，広島大学人間社会科学研究科ホームページ（https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs）で発表します。